



水泳教室(平成21年7月7日)

議会だより

第150号

2009年(平成21年)7月27日発行

大磯

第2回臨時会 6月定例会 第3回臨時会

- 決まったこと
(仮称)月京幼稚園新築工事など … 2
- 賛否結果 …………… 3
- 町政のここが聞きたい 一般質問… 4~5
- 100条委員会の設置 …………… 5

第2回臨時会 6月定例会 第3回臨時会

第2回臨時会が5月26日に開かれ、暫定的な期末手当等削減の議案が提出された。

6月定例会は6月2日から12日まで開かれた。報告が5件、議案は工事請負契約2件、物品購入契約4件が提出された。

陳情は6件審査し、全て関係機関に意見書を送付した。

第3回臨時会は7月1日に開かれ、4月の臨時会で否決した大磯町旧吉田茂邸再建基金条例を議員提案で提出し、可決した。

国府中学校 耐震改修工事

国府中学校校舎耐震改修工事の請負契約の議案が提出された。

契約は匠建設(株)と金額約1億2千300万円で結ぶ。

場所は国府中学校A・B棟。耐震補強工事はB棟で鉄骨ブレース1カ所、耐震スリット31カ所を行う。

また、その他に改修工事として外壁、屋上防水、トイレ、空調を行い、屋外階段補修、太陽光発電設備(別途発注)もある。

工期は契約締結の日から平成21年12月25日まで。

主な質疑

- 問 耐震改修で耐震指標1.5値はどうなるのか。
- 答 1階は0.52が0.83へ、2階は0.53が1.03の強度になる。目標0.75をクリアする。
- 問 トイレ改修の内容は。
- 答 洋式を増やし、障害者用を一カ所設置する。床をドライ方式にする。
- 問 シックハウスの観点で材料の配慮は。
- 答 影響のない材料を使っていきたい。

(仮称)月京幼稚園 新築工事

(仮称)月京幼稚園新築工事の請負契約の議案が提出された。

契約は大和小田急建設(株)横浜支店と金額約3億5千700万円で結ぶ。

場所は生沢402-1ほか。

内容は敷地面積4千292㎡、鉄筋コンクリート造、平屋建て、延べ面積1千194㎡、最高高さ5.1m。

保育室6室、ホール、多目的室、職員室があり、主な設備は太陽光発電(別途発注)、雨水利用、空調など。

工期は契約締結の日から平成22年6月30日まで。

主な質疑

- 問 会社の実績は。
- 答 経営の審査では高得点のAランクで、小学校の改築工事などがある。
- 問 敷地近くに生沢断層があるが、地震対策は。
- 答 地質調査で地盤がそれほどよくないという結果も出ており、建物の杭83本を打ち込む。
- 問 敷地近くの県道が混雑すると思われる。車で送迎する場合は検討は。
- 答 経路は考えており、保護者の方にお願ひしていく。

期末手当等の削減

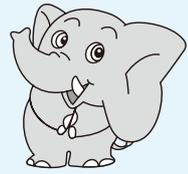
- 人事院は昨秋からの経済情勢の悪化に伴い、国家公務員の給与を民間企業との格差を埋めるための特例措置の勧告を行った。
- 県は勧告を考慮した措置をとる。
- それを受けて大磯町議会も経済状況を勘案し、暫定的に平成21年6月に支給する期末手当の支給率を0.2カ月引き下げて1.9カ月とする議案を提出した。
- 大磯町も6月に支給される職員・一般職の任期付職員の期末勤勉手当、町長等の期末手当を0.2カ月引き下げる議案を提出した。
- 問 議長、副議長、議員の減額と総額は。
- 答 議長は9万9千828円、副議長は8万1千184円、議員は7万4千340円の減額で、総額で107万3千92円になる。
- 問 近隣の自治体では。
- 答 平塚市、二宮町、寒川町、葉山町、中井町の引き下げも0.2カ月で同じである。
- 問 減額される人数と金額は。
- 答 職員は278人。理事者を含めて約1千870万円の減額となる。
- 問 過去に大幅な人件費の削減をしているが、内容は。
- 答 平成15年度には約9千600万円、17、18年度合わせて約1億3千万円など、4年間で約2億3千万円を減額した。
- 問 理事者では、0.2カ月以上のカットを考えたか。
- 答 国の方向を受け、0.2カ月の減額をした。
- 問 上乗せしたカット率を率先して理事者は考えなかったのか。
- 答 職員の給与を下回っている特別職もいる。それでは職員が非常にやりにくいのではないかと。
- 問 町長より給与の多い職員は几人か。
- 答 2、3人が、特別職3人のうちの1人の給与を超えている。

賛否結果

議案番号	議案	議員名（議席順）													結果
		渡辺順子	山口陽一	三澤龍夫	高橋英俊	坂田よう子	竹内恵美子	奥津勝子	浅輪いつ子	清水弘子	柴崎茂	山田喜一	鈴木京子	土橋秀雄	
第2回臨時会	26	大磯町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例													可決
	27	大磯町職員の給与に関する条例及び大磯町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例													可決
	28	大磯町長等の給与に関する条例並びに大磯町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例													可決
6月定例会	29	工事請負契約の締結について（仮称）月京幼稚園新築工事													可決
	30	工事請負契約の締結について（国府中学校校舎耐震改修工事）													可決
	31	物品購入契約の締結について（消防ポンプ自動車）													可決
	32	物品購入契約の締結について（小型動力ポンプ付積載車）													可決
	33	物品購入契約の締結について（高規格救急自動車）													可決
	34	物品購入契約の締結について（高規格救急自動車用高度救急救命処置資機材等）													可決
	意見書案第2号	協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書													可決
	意見書案第3号	神奈川県最低賃金改定等を求める意見書													可決
	意見書案第4号	肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書													可決
	意見書案第5号	豊かな教育を実現するため、平成22年度の教育予算増額を求める意見書													可決
	意見書案第6号	平成22年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書													可決
	意見書案第7号	個に応じた教育を実現するための学級規模の縮小・弾力化、30人以下学級の実現を求める意見書													可決
	決議案第4号	可燃ごみ収集事業者決定についての調査に関する決議													可決
第3回臨時会	35	大磯町旧吉田茂邸再建基金条例													可決
	決議案第5号	旧吉田茂邸再建に関する決議													可決

○は賛成 ●は反対

町政のことが聞きたい



一般質問

詳細は会議録・ホームページ・DVD
(図書館貸出)をご利用ください。

【文責は本人】

浅輪 いつ子 議員

問 情報公開条例の見直しは。

答 制度の一層の充実、より開かれた行政の実現、町民の町政への参画を進めるため見直しに取り組む。

問 ファクシミリなどでの請求やフロッピーやCDなどでの公開は。

答 平成22年4月から施行できたら良い。

高橋 英 俊 議員

問 大磯町の財務諸表の現状分析は。

答 資産に対する負債の割合は同じ割合で、次世代の負担を増やさない財政運営ができていと分析している。

問 土地開発基金の今後の運用について。

答 現金2億円を財源とし平成25年度までに買替えをし原則目的事業を実施。

山口 陽 一 議員

問 プレミアム商品券は町民の税金を1千万近くも使いながら配布方法が、ずさんだったため、多くの町民が買えなかった。なぜこうなったか。

答 1世帯2セットという約束で配ったが、中には2回も並んで買った人もいるというのを耳にしている。

山田 喜 一 議員

問 町活性化への観光事業の課題は何か。

答 自然と歴史を刻んだ魅力を感じる企画と町関係者の歓迎する体制が必要。

問 居宅介護者が大変、支援が重要では。

答 介護者のご苦勞の軽減を検討したい。農業の高齢化と休耕地拡大の対策は。

問 現場に行き関係者と話し合いから。

竹内 恵美子 議員

問 生沢プールの進捗状況は。

答 今年もプリンスホテルを借りる。1、2年生はバスを借り上げる。

23年度を目的に国府小学校敷地内に競泳用、幼児用、災害時のプールの水の利用、太陽光発電等、下水道の供用開始に合わせて整備予定。

清水 弘 子 議員

問 町民から町は100年に一度の政治危機と言われた。万台こゆるぎの森を住民が利用できるのはいつからか。

答 法令手続きなどに時間が費やされた。

問 本来は決めてからの契約ではないか。

答 先に学校をつくるのが目的でなく、緑を守るために学校が決まった。

坂田 よし子 議員

問 町立幼稚園の将来構想決定の内容は。

答 2園に統合、跡地に私立を誘致、4園体制を維持。東部(大磯・小磯)は、H23年度と定め、12月議会に上程。

問 就園奨励費補助金等の配慮をすべき。

答 町単独の補助金を検討中。更に、移行期の保護者の要望に対応していく。

奥津 勝 子 議員

問 クールアース・デイの設定は。

答 広報、ホームページで啓発を。

問 教育環境の取り組みは。

答 月京幼稚園、国府中学校に太陽光パネルの設置、節電対策の空調設備を。

柴崎 茂 議員

問 アオバトを第二の町の鳥への指定は。

答 大磯港再整備に合わせ前向きに検討。

問 総合計画に見直しの必要はないか。

答 これまでの進捗状況を点検し、見直すべき事業は見直して中期基本計画に反映したい。第4次総合計画は平成18年から32年までの計画だ。経済危機は想定内か。

土橋 秀 雄 議員

問 当然、中身を見直していきたい。

問 生沢プールを含めた広場を地域の広場とする陳情は総務建設委員全員で採択と決し生沢地域との話し合いは。

答 生沢プール跡地を含めた広場の基本方針の要望書を頂いたので現在のプールがあるなしに関わらず必ず地元の方と意見交換の場を設けたい。

渡辺 順子 議員

問 条例に抵触していない駅東側のマンション

計画が不適なら、前面道路の規定を満たしていない駅北側のマンションこそ不適ではないか。

町長が望む駅周辺のあり方を伺う。

答 町の上位計画で述べられているあるべき姿に、機能的なものも備えたい。

鈴木 京子 議員

問 通称マリア道拡幅は、当初民家の間を通す

予定が大幅変更された。境界確定が未定で権利も複雑。交通量も少ない。生活道路を優先すべきだが止めないのか。費用と完成年度は。

答 大切な事業なので進めていく。4億1千万円、平成23年度が目途。

三澤 龍夫 議員

問 この4月から、可燃ごみ収集業者の1社が

変更したが、前年度までの業者の車にシールを貼り、前年度までの業者の従業員が業務にあたっている。不自然ではないか。業者間の協議で合意して行っているか。

100条委員会設置

ごみ収集事業者決定を調査

提出者三澤議員、賛成者山口議員から「可燃ごみ収集事業者決定についての調査に関する決議」が提出された。

地方自治法に基づく「100条委員会」（調査特別委員会）の設置を求める決議案を可決した。

提案理由
町の説明は、業者の決定について不明確なところがあった。決定の経過と結果について明確な説得力ある理由が必要と考えたため。

提出者への質疑

問 6月10日の町長答弁は、業者間で話し合って決めたとある。100条委員会ではなく監査請求で調査すべきではないか。

答 監査請求は執行した後

の正当性、妥当性を調べるものだ。この問題は今後へも影響を及ぼす大きな事柄だ。

問 関係者に証言させることもあり、これをして天に唾することになるのでは。

答 委員会の進め方はこうで言うことではない。

答 議員の立場でこれを行使することに遠慮がなくてはならない。

問 調査経費36万円の内訳は。

答 会議録の反訳1時間当たり1万8千500円で1回3時間として6回分と交通費2万7千円で合計36万円。

問 金額が少ないという理由で調査中断はないか。

答 委員が決めることだ。より広く深く調査するとは。

問 提案者は町長時代に可燃ごみ収集に対する改善の必要を考えていたか。

答 随意契約の見直しの妥当性はあるが、判断材料を示しルール化すべきでは

賛成討論

問 期間はいつまでか。

答 6回を考えている。いたずらに時間をかけるものではない。

6月10日の一般質問で選定の経過説明がなく、随意契約は駄目としながら、業者間の話し合いで決めたというのは談合ではないか。選定の形を町民は知る権利がある。議会に与えられた大事な100条の調査権によって問題の所在を見極めて行政のあるべき姿を模索し、これからの行政に活かすことを目的として賛成する。



可燃ごみ収集事業者決定についての調査に関する決議

地方自治法第100条第1項の規定により、次の通り可燃ごみ収集事業者決定の事務に関する調査を行うものとする。

記

1. 調査事項

可燃ごみ収集事業者決定に関する事項

2. 特別委員会の設置

本調査は、地方自治法第100条及び委員会条例第5条の規定により委員6名で構成する可燃ごみ収集事業者決定についての調査特別委員会を設置し、これに付託して行う。

3. 調査権限

本議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条1項（及び同法第98条第1項）の権限を可燃ごみ収集事業者決定についての調査特別委員会に委任する。

4. 調査期限

可燃ごみ収集事業者決定についての調査特別委員会は、1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

5. 調査経費

本調査に要する経費は360,000円以内とする。

平成21年6月12日

大磯町議会

可燃ごみ収集事業者決定に関する調査特別委員会

- 委員長 三澤 龍夫
- 副委員長 鈴木 京子
- 委員 高橋 英俊
- 委員 竹内 惠美子
- 委員 柴崎 茂
- 委員 土橋 秀雄

あなたの要望はこうなりました

詳細はホームページで閲覧できます。

採択となった陳情

◆「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書

陳情者は、田中雅子氏（日本労働者協同組合連合会センター事業団神奈川県本部本部長）。

内容は、協同労働の協同組合法の制定に向けた議論と制定を求める意見書を提出するというもの。

意見で「社会が認め、ニーズに合った働き方を認めていくことは大事。」
「安心して働ける法制度が出来るのは良い。」などがあつた。

◆神奈川県最低賃金改定等についての陳情

陳情者は、齊藤政和氏（日

関係省庁に提出された意見書

- 協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書
- 神奈川県最低賃金改定等を求める意見書
- 肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書
- 豊かな教育を実現するため、平成22年度の教育予算増額を求める意見書
- 平成22年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
- 個に応じた教育を実現するための学級規模の縮小・弾力化、30人以下学級の実現を求める意見書

本労働組合総連合会神奈川県連合会西湘地域連合議長。

内容は、2009年度の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関し、意見書を提出するというもの。

意見で「労働者が健康で文化的な生活を営むことができるように。」などがあつた。

◆「肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書」の採択を求める陳情書

陳情者は、合澤トシ氏（神奈川県肝臓病患者会協議会みどり会）ほか3団体。

内容は、ウイルス肝炎患者救済のため、意見書を提出するというもの。

意見で「予防や検査の充実を含めた総合的な対策を図るべき。」などがあつた。

◆豊かな教育を実現するため、平成22年度の教育予算増額を求める陳情

◆平成22年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情

◆個に応じた教育を実現するための学級規模の縮小・弾力化、30人以下学級の実現を求める陳情

この陳情3件の陳情者は、斗澤正幸氏（中地区教職員組合執行委員長）。

①豊かでゆとりある教育、安心して学べる学校を保障するため教育予算の増額。②義務教育費国庫負担制度を堅持し、国負担率を2分の1に還元。③教育環境・教育条件整備として学級編制及び教職員定数の改善、の意見書を提出するというもの。

意見で「大磯町では、独自財源による少人数学級を実現しているが、国全体において、財源力による格差が生じること是不幸である。」などがあつた。

机上配布となった陳情

◆国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の提出を求める陳情

明日の大磯が見えてくる

皆さんで

議会傍聴を

9月定例会

- | | |
|-------|--------|
| 9月 1日 | 議案上程等 |
| 8日 | 一般質問 |
| 9日 | 一般質問 |
| 28日 | 委員長報告等 |
- ※ SCNIにて放映されます。

決算特別委員会（予定）

- | | |
|--------|-------|
| 9月 10日 | 全会計説明 |
| 14日 | 総務関係 |
| 15日 | 建設関係 |
| 17日 | 福祉関係 |
| 18日 | 文教関係 |

編集後記

今年も臨時会が多い。当然、臨時会は臨時的なはずだが、定例会より多くなってしまった。そうすると困るのは「議会だより」の編集だ。この6月定例会の発行は7月末だから、7月1日開催の臨時会、旧吉田茂邸の再建の基金条例制定の記事は載せられるのだが・・・。

新聞等で十分報道されているので、「記事は載せない。賛否結果のみとする」委員長の職権で決めた。今号で、大胆な編集を試みた私たち編集委員からの発行は終了となる。ご愛読感謝します。

※表紙の題字「大磯」は大磯中学校の正門にある吉田茂氏筆の門標より

議会だより編集委員

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 柴崎 茂 |
| 副委員長 | 浅輪 いつ子 |
| 委員 | 高橋 英俊 |
| | 竹内 恵美子 |
| | 清水 弘子 |
| | 清橋 秀雄 |
| | 土橋 順子 |
| | 渡辺 恵美子 |
| 議長 | 長 渡辺 順子 |
| 副議長 | 長 渡辺 順子 |

当日、4階議会事務局で受け付け後、傍聴できます。